

総合守谷第一病院 公開・オプトアウト

研究課題名	当院における人工妊娠中絶症例の検討
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	<p>[研究の背景]</p> <p>従来、中絶処置は開業産婦人科にて行われていましたが、特に合併症などを有するハイリスク症例に関しては事故と隣り合わせの危険な業務でした。また、妊娠中期中絶に関しても入院施設を必要とするため、開業産婦人科の分娩取り扱い中止に伴い引き受け手が激減している現状があります。それらの現状にもかかわらず、総合病院では中絶処置は行っておらず、当院がその他の総合病院の先駆けとなるべく2018年8月より妊娠中期と何らかの合併症をもつ妊娠初期の人工妊娠中絶症例の受け入れを開始しました。</p> <p>[研究の目的]</p> <p>当院での中絶症例の詳細を検討し、各地域での総合病院での中絶処置受け入れの必要性を評価する。</p>
利用または提供する情報の項目	利用するカルテ情報: 患者居住地(市区町村まで)、処置時の妊娠週数・年齢・妊娠分娩歴、合併症、当院を紹介または他院で拒否された理由、紹介元所在地、入院中の経過など
対象者及び対象期間	対象となる方: 2018年8月1日から2023年9月30日の期間に当院で人工妊娠中絶を受けられた方 研究期間: 2018年8月1日から2023年9月30日
利用の範囲	総合守谷第一病院
試料・情報の管理について責任を有する者	東京都立広尾病院 産婦人科 武村 瞭子
問い合わせ先	<p>総合守谷第一病院 産婦人科部長 佐々木純一 電話番号: 0297-45-5111(代表)</p> <p>この研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合などは上記の問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。あなたに関するデータを削除させていただきます。ただし、学会発表などすでに研究結果が公表された後の場合、データを削除できないこともあります。このことを考慮いたしますと、2023年12月31日までにご連絡いただきますようお願いいたします。</p>
共同臨床研究機関	なし
備考	研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に発表する際には個人を特定できる情報は削除します。

